2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月２日

上場会社名　　クリエートメディック株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5187　　ＵＲＬ　https://www.createmedic.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役　社長　　（氏名）今澤　修
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営企画部長　（氏名）上野　晃也　　ＴＥＬ　045-777-0111

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	10,467	4.1	509	△44.2	568	△34.8	301	△54.7
2025年12月期第３四半期	10,054	5.7	913	75.3	871	59.9	666	△10.5

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　699百万円（82.8%）　2025年12月期第３四半期　382百万円（△57.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	37.05	33.30
2025年12月期第３四半期	78.45	76.57

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	19,831	16,148	81.4	2,028.71
2025年12月期	20,143	16,332	81.1	1,947.68

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　16,147百万円　2025年12月期　16,331百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	17.00	－	28.00	45.00
2026年12月期	－	20.00	－		
2026年12月期（予想）				27.00	47.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,960	2.5	760	△24.4	800	△19.0	560	△21.5	68.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）　、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：無
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	9,664,327株	2025年12月期	9,664,327株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,704,726株	2025年12月期	1,279,220株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	8,146,383株	2025年12月期３Ｑ	8,497,339株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明資料の入手方法）

決算説明資料は、TDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… P.2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… P.2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… P.2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P.3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… P.4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P.4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P.6
四半期連結損益計算書 …… P.6
四半期連結包括利益計算書 …… P.7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… P.8
(継続企業の前提に関する注記) …… P.8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… P.8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) …… P.8
(セグメント情報等の注記) …… P.8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、中東情勢をはじめとする地政学的リスクや為替相場の変動などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

医療機器業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、中東情勢の緊迫化に伴う石化系原材料の供給不安など、今後の動向について引き続き注視が必要な事業環境となっております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画の達成に向け、製造機能最適化や新規事業の各プロジェクトを推進するとともに、国内では新製品発売による営業活動の強化と経費削減策を実施し、仕入先の多様化や交渉力強化により原価低減を進めてまいりました。また、海外では、中国の集中購買による入札制度が全省に拡大された影響により、一部製品の販売に影響がみられましたが、新たな市場としてインド及び東南アジアへの販路拡大に取り組み、売上拡大に努めてまいりました。

以上により、売上高につきましては、自社販売を中心に増加し、特に泌尿器系の新製品が好調に推移したことにより、増収となりました。一方、利益面では、円安の影響等による売上原価率の上昇に加え、海外事業の強化やＭ＆Ａに伴う費用の増加等により、販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がいずれも減益となりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の経営成績は、売上高10,467百万円（前年同期比4.1％増）、営業利益509百万円（前年同期比44.2％減）、経常利益568百万円（前年同期比34.8％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益301百万円（前年同期比54.7％減）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	前年同期比	
			金額	増減率
自社販売	5,516	5,813	297	5.4％
海外販売	3,593	3,520	△72	△2.0％
ＯＥＭ販売	944	1,133	188	20.0％
合　計	10,054	10,467	413	4.1％

＜自社販売＞

自社販売は、泌尿器系の新製品の販売拡大が寄与し、売上高5,813百万円（前年同期比5.4％増）となりました。

＜海外販売＞

海外販売のうち、輸出販売は欧州向けの泌尿器系製品が好調の一方で、消化器系製品がＭＤＲ対応による生産停止の影響により減少しました。

中国販売は、消化器系製品が好調を維持したものの、中国で拡大する集中購買制度の影響により泌尿器系の一部製品が減少し、海外販売全体の売上高は3,520百万円（前年同期比2.0％減）となりました。

＜ＯＥＭ販売＞

ＯＥＭ販売は、消化器系及び血管系製品が好調に推移したため、売上高1,133百万円（前年同期比20.0％増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して311百万円減少し19,831百万円となりました。これは、投資有価証券の増加199百万円、退職給付に係る資産の増加296百万円、投資その他の資産のその他の増加105百万円に対し、現金及び預金の減少339百万円、売掛金の減少53百万円、商品及び製品の減少259百万円が主な要因であります。

(負債)

当第３四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計期年度末と比較して128百万円減少し3,682百万円となりました。これは、退職給付に係る負債の増加253百万円、繰延税金負債の増加105百万円に対し、電子記録債務の減少240百万円、その他の流動負債の減少241百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して183百万円減少し16,148百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の増加143百万円、為替換算調整勘定の増加280百万円に対し、利益剰余金の減少93百万円、自己株式の取得による減少489百万円が主な要因であります。

(３) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年８月５日の「第２四半期(中間期)業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、国内外の経営環境の動向などを注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には適時に公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,830,922	5,491,159
受取手形	47,358	5,421
電子記録債権	1,329,775	1,285,252
売掛金	1,956,225	1,902,398
商品及び製品	2,381,650	2,122,448
仕掛品	815,217	888,583
原材料及び貯蔵品	1,290,402	1,298,962
その他	574,992	311,710
貸倒引当金	△3,847	△3,963
流動資産合計	14,222,697	13,301,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,457,732	2,404,638
機械装置及び運搬具（純額）	530,736	574,673
土地	1,086,223	1,086,223
建設仮勘定	119,895	173,893
その他（純額）	514,963	548,989
有形固定資産合計	4,709,552	4,788,418
無形固定資産		
借地権	171,694	169,949
その他	246,992	160,014
無形固定資産合計	418,686	329,963
投資その他の資産		
投資有価証券	669,933	869,334
退職給付に係る資産	－	296,774
繰延税金資産	86,395	103,405
その他	36,014	141,577
投資その他の資産合計	792,343	1,411,092
固定資産合計	5,920,583	6,529,474
資産合計	20,143,280	19,831,448

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	460,340	421,334
電子記録債務	240,401	－
未払法人税等	66,956	87,413
賞与引当金	60,327	143,031
役員賞与引当金	8,081	5,308
その他	1,187,790	946,309
流動負債合計	2,023,897	1,603,397
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	749,700	749,700
退職給付に係る負債	602,125	855,730
繰延税金負債	354,479	459,936
資産除去債務	2,702	－
長期未払金	48,473	12,339
その他	29,581	1,808
固定負債合計	1,787,062	2,079,515
負債合計	3,810,959	3,682,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,576	1,487,326
利益剰余金	11,476,083	11,382,770
自己株式	△1,197,986	△1,687,151
株主資本合計	13,226,408	12,644,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,174	367,676
繰延ヘッジ損益	3,843	△2,720
為替換算調整勘定	2,543,663	2,824,511
退職給付に係る調整累計額	333,442	313,599
その他の包括利益累計額合計	3,105,123	3,503,066
新株予約権	788	788
純資産合計	16,332,321	16,148,536
負債純資産合計	20,143,280	19,831,448

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	10,054,596	10,467,770
売上原価	5,471,928	6,172,529
売上総利益	4,582,667	4,295,241
販売費及び一般管理費	3,668,892	3,785,325
営業利益	913,774	509,916
営業外収益		
受取利息	19,202	27,564
受取配当金	5,318	6,979
保険配当金	2,493	2,077
為替差益	－	16,592
その他	13,767	9,066
営業外収益合計	40,781	62,281
営業外費用		
支払利息	7,206	1,637
固定資産除却損	572	985
為替差損	66,066	－
その他	8,727	1,045
営業外費用合計	82,573	3,668
経常利益	871,982	568,529
特別利益		
補助金収入	41,008	2,113
受取補償金	158,152	－
特別利益合計	199,160	2,113
特別損失		
固定資産除却損	120,553	－
棚卸資産廃棄損	28,857	－
特別損失合計	149,410	－
税金等調整前四半期純利益	921,732	570,642
法人税、住民税及び事業税	244,181	233,097
過年度法人税等	53,670	－
法人税等調整額	△42,755	35,735
法人税等合計	255,097	268,832
四半期純利益	666,635	301,810
親会社株主に帰属する四半期純利益	666,635	301,810

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	666,635	301,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,905	143,501
繰延ヘッジ損益	△4,327	△6,563
為替換算調整勘定	△324,055	280,848
退職給付に係る調整額	△14,427	△19,843
その他の包括利益合計	△283,904	397,943
四半期包括利益	382,730	699,753
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	382,730	699,753
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年３月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式430,000株の取得を行い、当第３四半期連結累計期間において自己株式が、単元未満株式の買取りによる取得を含めて493,547千円増加しました。また、2026年４月24日に実施した譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分等により、自己株式が4,383千円減少しました。この結果、当第３四半期連結会計期間末において自己株式が1,687,151千円となっております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	425,330千円	467,351千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、ディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。